

ALPS 処理水希釈放出設備 現地確認結果 報告書(概要)

確認年月日	令和5年6月20日(火)	確認目的	試運転の状況確認
確認箇所	多核種移送設備建屋、5, 6号機東側電気品建屋、5, 6号機護岸ヤード等		
確認設備	<input type="checkbox"/> 測定・確認用設備	<input checked="" type="checkbox"/> 移送設備	<input checked="" type="checkbox"/> 希釈設備 <input type="checkbox"/> その他
確認結果	<p>東京電力では、ALPS処理水希釈放出設備の系統全体でのポンプの性能やインターロックの動作を確認することなどを目的とした試運転を行っており、本日(6月20日)は、ALPS処理水の代わりにろ過水を使用した移送、希釈等の試運転が行われたことから実施状況を確認した。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ トレーサーとしてろ過水にリン酸塩を添加した水を移送し、海水で希釈する一連の工程が行われた。(写真1) ・ 東京電力の担当者立会いの下、作業員が放水立坑(上流水槽)の上流側配管から希釈後の水をサンプリングしていた。(写真2) ・ 東京電力によると、希釈後の水のトレーサー濃度を測定し、設定した希釈率が得られているかどうか確認するとのことであった。 		
			
	<p>(写真1-1) K4タンクエリアにおける、ろ過水タンクの設置状況① (赤枠部分)</p>	<p>(写真1-2) ろ過水タンクの設置状況② (写真1-1赤枠部分の拡大)</p>	
		<p>(写真2) サンプルングの状況 (上流水槽上部)</p>	